

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2021年7月2日）

### ■第1版 第3刷（2021年4月20日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所は[https://www.yodisha.co.jp/correction/9784758102254\\_corrections.pdf](https://www.yodisha.co.jp/correction/9784758102254_corrections.pdf) をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
2章-2					
48	下から10行目	0～3点	0～3(4)点		21/07/02
49	「memo」, 最終行	「 <b>言う</b> 」は困難だが,	「 <b>聞く(聴く)</b> 」は困難だが,		21/07/02
64	1行目	支持基底内での	支持基底 <b>面</b> 内の		21/07/02
69	4行目	無視側の	<b>非</b> 無視側( <b>非麻痺側</b> )の		21/07/02
2章-3					
80	12行目	介護者(患者家族)を	介護者(患者 <b>の</b> 家族)を		21/07/02
5章-1					
312	下から12行目	障害レベルの脊髄で,	障害レベル <b>以下</b> の脊髄で,		21/07/02
314	下から6行目	障害される( <b>解離性感覚障害</b> )(図7)	障害される(図7)	(解離性感覚障害)を削除	21/07/02
317	図9説明文	※1参照			21/07/02

#### 図表

※1 以下のように、赤矢印と黄色矢印の入れ替えをお願いいたします。

#### 図9 脊髄血管奇形のMRI (A) と血管造影 (B)

A) MRI T2強調像にてnidus (←**黄**→) とflow void (←**赤**→),  
 B) 脊髄血管造影にてnidus (←**黄**→) を認める。なお, MRI T2強調像では脊髄は黒, くも膜下腔は白く写るが, 本画像は脊髄の下端に近いために脊髄が目立たない(文献2より改変)。